



学校教育目標 生涯学習の基礎を培い、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成
＜みんな仲よく助け合う子＞ ＜すすんで学び考える子＞ ＜体をきたえがんばる子＞

めざす児童

- 友達と関わり合いながら、自分の考えや意見が進んで言える子
- まわりの人に感謝の気持ちをもてる子
- 最後まであきらめずにがんばる子
- 学校や地域を大切に思える子

めざす学校

- 児童・教師・地域のよさが生かされる、活力ある学校
- 知・徳・体すべてにわたり、身に付けるべきことをバランスよく、きちんと教えはぐくむ学校
- 保護者・地域に信頼される、開かれた学校

めざす教師

- 常に向上意欲を持ち、職能成長を図る教師
- 自分の役割を理解し、協働して取り組む教師
- 適正な働き方のできる教師
- 児童・保護者・同僚から信頼される教師

あたまと

- ◎授業の充実
 - ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
 - ・個別最適な学び（指導の個別化と学習の個性化）と協働的な学びの一体的な充実
 - ・分かる喜び、できた満足感を味わわせる問題解決的な学習や体験的な学習を取り入れた授業の工夫
 - ・ICT 機器の効果的な活用の実践
- ◎学力向上
 - ・学力向上計画の共通理解と授業改善への取組
 - ・ステップタイムを活用した、個に応じた補充学習
 - ・家庭学習の手引き、家庭学習ウィークの活用による家庭学習の定着
- ◎言語活動の充実
 - ・授業中において自分の考えを文章や言葉で表現し、聞くことや伝え合う場の設定と工夫
 - ・「創作の時間」の充実

からだと

- ◎基本的な生活習慣の育成
 - ・基本的な生活習慣の定着を図るための、養護教諭や栄養教諭との T T による指導の充実
 - ・疾病治療率の向上
 - ・特別活動を中心とした食に関する指導の充実
- ◎体力の向上
 - ・新体力テストに基づき、体育の授業や休み時間等を活用した体力向上
 - ・授業中における効果的なサーキットトレーニングの活用
 - ・体育的行事や活動の充実
- ◎安全教育の充実
 - ・危機管理マニュアルの見直しと安全点検の実施（未然防止・早期発見）
 - ・避難訓練による安全意識の向上と危機回避能力の育成

こころをみがき

- ◎思いやりにあふれる集団づくり
 - ・日常的な好ましい人間関係づくり
 - ・児童の居場所としての学級づくり
 - ・あいさつ、望ましい言葉づかいの指導
 - ・自己の役割を自覚し、よりよい集団にするための特別活動の工夫
- ◎道徳教育・人権教育の推進
 - ・授業中において自分の考えを文章や言葉で表現し、伝える場の設定と工夫
 - ・「創作の時間」の充実
- ◎生徒指導体制の充実
 - ・いじめアンケートや教育相談を活用した問題の未然防止、早期発見、早期対応
 - ・「荒子小いじめ防止基本方針」を踏まえた情報の共通理解と、一貫性のある指導

地域を愛する子

- ◎地域教材の活用
 - ・各教科や総合における地域の人材や自然、建造物、文化等の活用と教材化
 - ・「荒子小カルタ」を活用した学習
 - ・地域行事への参加
- ◎学校支援センターの活用
 - ・学習支援、読み聞かせ「らっこの会」、下校パトロール等の学校支援ボランティアの活用
 - ・人材バンクの作成と活用

今年度の重点

＜基本的な生活習慣の確立＞

- ◎合い言葉「じぶんから みんなと さいごまで」の実践に向けた組織的な取り組み
 - ・「あいさつ・返事」の励行を通しての礼を重んじる心の醸成とコミュにケーション能力の育成
 - ・委員会や当番活動、無言清掃を通しての責任感や仕事を効率的に行う能力、望ましい勤労観の育成
 - ・家庭との連携（早寝・早起き・三食しっかりの励行）

＜日常的な授業改善＞

- ◎児童が意欲的に学び、分かる喜び、できた達成感を味わう授業の創造
 - ・荒子小学習スタンダードの活用を通じた問題解決的、体験的な学習の推進
 - ・興味・関心、学習意欲を向上させる導入の工夫
 - ・めあての確認とふりかえりの時間の確保
 - ・学びの質を高める ICT の効果的な活用の推進

